

(別紙様式例2)

児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援センター、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。
「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			・設置基準を満たしています。
	② 職員の配置数は適切であるか	6			・基準を満たしており職員が無理せず見守り、療育が出来る。
	③ 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	5	1		・施設に来るまでに階段はあるが、教室内はバリアフリーとなっている。(エレベーター無し)
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	6			・職員間で短時間でも振り返りを行う様になっています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		6		・今回が初めてのアンケート実施の為、アンケートの意見を参考に業務改善して行きます。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			6	・これからホームページで公開して行きます。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6			・療育アドバイザーの山内氏に評価を行ってもらっている。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			・定期的に月に1回以上研修(内容も幅広く)を行っており技能の向上に繋がっている。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・契約時にアセスメント表を記入してもらい1年度で更新している。また必要に応じて保護者様と情報共有を行っています。アセスメント時に要望やお子様の課題合わせて支援計画を作成しています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を測るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			・必要に応じてアセスメントツールを活用しながら課題を検討し職員間で情報共有しています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			・活動内容はミーティング時に職員で検討し決めています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			・お子様の状況に合わせて楽しめる活動を検討しています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			・毎月、スタッフが意見を出し合い活動を決めている。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を策定しているか	6			・アセスメントやサービス等利用計画書を基に支援計画を作成しています。必要に応じて個別活動を行っております。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			・毎朝、必ずミーティングを行い振り返りや支援の方向性等、常に話し合っている。アセスメント表のものとつき話している。前日に合った話を再度、朝のミーティングで行っている。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			・十分に話し合っている。送迎の際に保護者様から同った話等を共有している。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			・支援後、連絡帳、ケア記録を入力して記録に残している。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			・3か月に一回以上モニタリング会議を実施しています。必要に応じて支援内容を変更したりなど見直しをしています。
⑲ ガイドラインの総則の総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6			・行っています。随時、取り入れ支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	6			・管理者、児童発達管理責任者が参加しています。
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)	6			・その都度、担当の先生と情報共有を行っています。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			6	・現在該当する児童が居ません。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	1		・児童発達支援事業所とは情報共有を行っていたが、保育所などは行ってませんでした。今後、保育所などと情報共有して行きます。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			6	・移行は行ったことはないが、放デイを卒業し福祉サービス事業所へ移行する際は情報提供し安心して移行出来るように努めていきたいと思っています。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6			・障がい児成長支援協会と連携し助言や研修を受けています。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもとも活動する機会があるか		3	3	・コロナの為、実施できていない、今後コロナ収束次第、行って行く予定です。
保護者への説明責任等	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		6		・コロナの為開催されておりません、開催の際は児童発達管理責任者が参加し職員に周知して行く予定です。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			・送迎時やサービス提供記録を利用しお子様の様子を聞いたり、ニコニコでの様子をお伝えしています。
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	5	1		・保護者からの相談も多く、その都度支援を行っている。
	㉚ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			・契約の際、複唱して伝えています。
	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			・保護者からの相談も多く、その都度支援を行っている。 ・必要であれば関係機関とも連携している。
	㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	5	・コロナの為開催していない今後コロナが収束次第行っていきたい。
	㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			・苦情があった際には管理者に報告し職員間で共有し対策会議を開催しております。
非常時等の対応	㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			・行事予定に関しては都度、発行している。
	㉟ 個人情報に十分注意しているか	6			・ID、パスワードを設定し外部に情報が洩れないようにしている。書庫の鍵施錠
	㊱ 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1		・絵カードや筆記、表などを通して意思の疎通を図っています。
	㊲ 事業所の行事に住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を行っているか	5	1		・年2回、農業を通じて地域の方に協力してもらい行事を行っています。
	㊳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2		・職員には周知出来ているが保護者様にまで周知出来ているか分からない。
	㊴ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			・年2回実施している。 ・マニュアルを策定し掲示している。
	㊵ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			・年2回実施している。
㊶ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			・組織的に決定しており保護者にも説明しています。	
㊷ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	4		・食物アレルギーは周知して対応しているが、医師の指示書はありません。 ・医師の指示書はないが家庭との連携を取っている。	
㊸ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			・必ず記入するように職員間で共有している	